

公益社団法人 日本コンクリート工学会 東北支部  
平成 30 年度通常総会議事及び行事次第

期日 : 平成 30 年 5 月 18 日(金)

場所 : 仙台サンプラザ 5F カトレア

**I 総会 (15:00～15:30)**

1. 開会宣言
2. 支部長挨拶
3. 報告

報告 1 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告について

報告 2 平成 30 年度事業計画及び収支予算計画について

報告 3 支部役員の交代について

4. その他
5. 閉会

**II 平成 29 年度研究委員会の報告(15:35～15:45)**

- 1) 二種専門研究委員会「寒中コンクリートの品質確保に関する研究委員会」

休憩 15:45～15:50

**III 平成 29 年度日本コンクリート工学会東北支部表彰(15:50～17:00)**

- 1) 選考結果報告
- 2) 表彰
- 3) 講演

**IV 懇親会 (17:10～19:10)**

## 報告 1 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告

(自：平成 29 年 4 月 1 日 至：平成 30 年 3 月 31 日)

### 1. 会務運営

#### (1) 総会の開催

- ・平成 29 年 6 月 20 日 (火) 16:00～16:30 於：ホテルメトロポリタン仙台

#### (2) 幹事会の開催

- ・平成 29 年 5 月 31 日 (水) 16:00～18:00 於：(株) 復建技術コンサルタント
- ・平成 29 年 10 月 16 日 (月) 14:00～15:20 於：(株) 復建技術コンサルタント
- ・平成 30 年 1 月 29 日 (月) 15:00～15:50 於：(株) 復建技術コンサルタント

#### (3) 役員会の開催

- ・平成 29 年 10 月 16 日 (月) 15:30～17:00 於：(株) 復建技術コンサルタント
- ・平成 30 年 1 月 29 日 (月) 16:00～17:00 於：(株) 復建技術コンサルタント

#### (4) 研究委員会の開催

- ・委員会は、随時電子会議で開催。

#### (5) 表彰委員会の開催

- ・委員会は、随時電子会議で開催

#### (6) 研修委員会の開催

- ・委員会は、随時電子会議で開催
- ・第 13 回『コンクリート診断士の技術研鑽のための勉強会』開催  
平成 29 年 10 月 12 日 (木) 10:45～17:00 宮城県大崎市

#### (7) 講習会運営委員会の開催

- ・委員会は、随時電子会議で開催

#### (8) ホームページ運用委員会

- ・委員会は、随時電子会議で開催

#### (9) コンクリート工学年次大会 2017

- ・平成 29 年 7 月 12 日 (水) ～14 日 (金) の 3 日間、仙台国際センターにて開催

## 2. 委員会活動

### (1) 研究委員会

会告およびホームページにおいて、二種専門研究委員会（一般研究課題）および三種専門研究委員会（萌芽的研究課題）を公募していた。平成30年1月に新規の研究応募があり、平成30年4月からの活動が支部役員会で承認された。継続課題としては昨年度に引き続き1件が活動した。研究課題、委員長および活動内容は以下のとおりである。

#### ・継続研究課題

##### 1) 二種専門研究委員会「寒中コンクリートの品質確保に関する研究委員会」

活動期間：2014年5月～2018年3月

委員長：阿波 稔（八戸工業大学）

幹事長：小山田哲也（岩手大学）

委員：石川雅美（東北学院大学），岩城一郎（日本大学），遠藤雅司（国土交通省），音道 薫（上北建設），小山田桂夫（国土交通省），子田康弘（日本大学），権代由範（仙台高専），迫井裕樹（八戸工業大学），佐藤和徳（日本大学），武田三弘（東北学院大学），徳重英信（秋田大学），西脇智哉（東北大学），三井功如（西松建設），藤波 亘（西松建設），渡邊法久（スリーエムジャパン）

研究目的：コンクリート構造物における寒中施工の実態や課題を把握するとともに、寒中コンクリートにより施工された近年のコンクリート構造物の品質調査を実施する。さらに、材料・配合，工事計画，打込み・締固め，養生等，寒中コンクリートの品質を確保するための施工技術と仕組みについて調査研究することを目的とする。

#### ・新規研究課題（平成30年度より開始）

##### 1) 二種専門研究委員会

「東北地方のコンクリート構造物の品質・耐久性確保に関する調査研究委員会」

活動期間：2018年4月～2020年3月

委員長：佐藤和徳（日本大学）

幹事長：小山田哲也（岩手大学）

幹事：子田康弘（日本大学）、迫井裕樹（八戸工業大学）、西脇智哉（東北大学）

委員：阿波稔（八戸工業大学）、岩城一郎（日本大学）、大手・中堅ゼネコン、PC建協東北支部，地元施工業者，生コンメーカー，混和材料メーカー，行政機関等（委員による推薦および支部HPにより公募する）

研究目的：復興道路・復興支援道路や各種建築構造物等において東北各地で実践的に取り組まれた品質・耐久性確保の事例をそれぞれの思想や手段と共にアーカイブする。得られた資料から取組み状況を俯瞰し、現段階における諸課題を抽出して対応策を議論する。

## (2) 表彰委員会

### 1) 支部賞募集および応募

会誌「コンクリート工学」12月号・1月号の会告および支部ホームページを通して東北支部論文賞、東北支部技術賞、東北支部奨励賞、東北支部作品賞の各賞の募集を行ったところ、論文賞5件、技術賞1件、奨励賞5件の応募があった。同時に東北支部功労賞の推薦募集を行った。

### 2) 審査結果

各支部賞の応募について表彰委員会の委員各個人の審査結果をもとに、平成30年4月11日の幹事会において慎重審議を行った。その結果、論文賞3件、技術賞1件、奨励賞2件がそれぞれの賞に相応しいものと判断し、同日開かれた役員会に報告し、承認された。

## 論文賞

- ・ 厳しい凍害環境下のトンネル覆工コンクリートのスケーリング抵抗性確保に関する研究  
受賞者：小山田 哲也（岩手大学），林大介，佐久間啓吾（鹿島建設㈱）
- ・ 細孔構造に基づく乾燥収縮モデルの提案  
受賞者：石川 雅美（東北学院大学），Max Hendriks [マックス ヘンドリクス]（デルフト工科大学）
- ・ 応力場を考慮した構造体コンクリートのスケーリング抵抗性評価に関する研究  
著者：工藤 めい（長岡技術科学大学大学院），権代 由範（仙台高等専門学校 総合工学科）

## 技術賞

- ・ 東日本大震災からの震災復旧・復興における生コン業界の対応  
受賞者：日本コンクリート工学会年次大会仙台大会生コンセミナー部会タスクフォース  
（小山田 哲也、袴田豊、小島利広、磯上秀一、佐藤昭市、橋本幸一、折原清告、大山浩一）

## 奨励賞

- ・ 地震動と津波外力を受ける建築構造物の応答における津波波圧鉛直分布の影響  
受賞者：鉢呂 友惟（東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学専攻）
- ・ 損傷を受けたRC造耐震壁の損傷量評価及び残存耐震性能評価に関する研究  
受賞者：半沢 守（東北大学大学院工学研究科）

## 功労賞

功労賞候補としての推薦は無かった。

### (3) 研修委員会

#### 1) コンクリート診断士の技術研鑽のための勉強会

第 13 回『コンクリート診断士の技術研鑽のための勉強会』の企画立案及び開催を下記の通り実施した。

項目	説明
開催日時	平成 29 年 10 月 12 日 (木) 10:45~17:00
場 所 ・ 内 容	開催場所 : 宮城県大崎市鳴子温泉 「鳴子観光ホテル」 内容 : ① 見学会 (鳴子ダム) 11:15~12:00  ② 勉強会 13:30~15:10 開会挨拶 八戸工業大学土木建築工学科 教授 阿波 稔 「軽井沢橋の総合点検結果について」 仙台河川国道事務所 副所長 遠藤 雅司 「コンクリート構造物の維持管理について」 東北学院大学 環境建設工学科 教授 石川 雅美  ③ 見学会 (軽井沢橋) 15:30~16:30
参加者	参加人数 34 名

研修当日の様子



#### (4) 講習会運営委員会

##### 1) 講習会・試験

講習会・試験の事務運営は、コンクリート診断士試験については JCI 支部事務局と宮城県生コン工業組合と共同で行い、コンクリート技士試験は生コン工業組合主体で実施した。

##### 平成 29 年度 講習会・試験実施 (JCI 東北支部管轄)

名称	日時	会場	管理者	運営分担
コンクリート 診断士講習会	4月25日(火) 4月26日(水)	仙台国際センター	統括：皆川浩 (1年目)	JCI 東北支部・ 生コン工組共同運営 責任者：佐藤二三男 補佐：眞山芳恵
コンクリート 診断士試験	7月23日(日)	東北学院大学 (土樋キャンパス)		

##### 平成 29 年度 試験実施 (JCI 本部管轄)

コンクリート 技士試験・ コンクリート 主任技士試験	11月27日(日)	東北学院大学 (土樋キャンパス)	統括：武田三弘 (2年目)	JCI 東北支部・ 生コン工組共同運営 責任者：佐藤二三男 補佐：眞山芳恵
-------------------------------------	-----------	---------------------	------------------	--

#### (5) ホームページ運用委員会

支部ホームページを定期的に更新し、適宜最新の情報をホームページにアップロードしている。

年次大会 2017 年の参加委員を元に作成した支部メーリングリストを活用し、支部活動の周知に努める。

URL : <https://www.jci-tohoku.org/>


1. 収支決算報告 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

JCI東北支部 平成29年度収支実績

(単位:円)

勘定科目	H29実績計 A	H29予算 B	差異 C=B-A	備考
I. 収益(収入)の部				
(1)事業収益				
講演会等収益(見学会含む)	198,000	135,000	-63,000	診断士技術研鑽のための勉強会
本部よりの業務援助報酬(診断士)	622,400	700,000	77,600	診断士試験・講習会の援助報酬
事業収益計	820,400	835,000	14,600	
(2)その他収益				
受取利息	11	100	89	
懇親会参加費収益	45,000	90,000	45,000	
雑収益	3,390		-3,390	
本部よりの年次大会還元金			0	
本部よりの支部交付金	1,605,760	1,600,000	-5,760	
その他収益計	1,654,161	1,690,100	35,939	
合計	2,474,561	2,525,100	50,539	
2. 費用の部				
(1)事業費				
(1-1)公益目的事業費				
1)調査研究事業費	155,730	300,000	144,270	
2)広報事業費	14,164		-14,164	東北支部ホームページレンタル代金
3)講演会等事業費(見学会含む)	483,194	300,000	-183,194	診断士技術研鑽のための勉強会
4)表彰事業費	57,006	100,000	42,994	
(1-2)収益事業費				
2)業務委託費(診断士業務)	497,920	560,000	62,080	報酬の80%を宮城工組へ
(1-3)その他費用 *1	0		0	
事業費計	1,208,014	1,260,000	51,986	
(2)管理費(法人会計)				
1)総会費	438,689	350,000	-88,689	
2)役員会費	75,000	100,000	25,000	
3)業務委託費(支部業務)	518,400	518,400	0	
5)旅費交通費	271,750	250,000	-21,750	
6)通信費	3,802	5,000	1,198	
7)消耗品費	1,514	1,000	-514	
11)手数料	6,480	5,000	-1,480	
12)その他雑費 *2	0		0	
管理費計	1,315,635	1,229,400	-86,235	
合計	2,523,649	2,489,400	-34,249	
収支差額	-49,088	35,700	84,788	
前期繰越収支差額	472,109	—	—	平成28年度から平成29年度への繰越
次期繰越収支差額	423,021	—	—	平成29年度から平成30年度への繰越

## 2. 内部監査報告

内部監査報告書		提出日 2018年4月18日
監査実施日	2018年4月18日(水) 15:30～16:30	
監査場所	日本コンクリート工学会東北支部事務局	
監査概要	2017年度(2017年4月～2018年3月)の期間における日本コンクリート工学会東北支部の活動結果に対して、会計処理および業務遂行の適正性の監査を目的として、以下2項目について内部監査を実施した。	
監査項目	(1)会計監査 (2)業務監査 公益社団法人日本コンクリート工学会「支部に係わる内部監査規定」および(一社)日本内部監査協会の「内部監査基準実践要綱」に定める主な項目について監査した。	
監査実施者氏名	日本コンクリート工学会東北支部 検査役 千葉 博英	
被監査者氏名	日本コンクリート工学会東北支部 出納管理者 金 貴之	
(1)会計監査結果	<p>会計処理が適正に実施されているかを監査するため、以下の項目について出納簿、記録簿、預金通帳類を閲覧、照合し、かつ出納管理者にもヒアリングを行った。それらの結果、</p> <p>①2018年3月31日付けでの現金残高が0円で、支部預金口座に全て入金されていることを確認した。</p> <p>②2018年4月1日から4月18日(監査当日)までの現金残高を実査し、出納簿および現金出納簿と合致していることを確認した。</p> <p>③出納簿と預金引出し記録および収入記録を照合し、全て合致していることを確認した。</p> <p>④支出金額、目的と領収書類を照合し、全て合致していることを確認した。</p> <p>⑤支部保有の預金通帳とその口座の印鑑が施錠設備を有する保管庫で厳重に保管されていることを確認した。</p> <p>⑥①から⑤までの監査結果より、支部会計は全て適正に処理されていることが確認できた。</p>	
(2)業務監査結果	<p>支部活動が適正に実施されているかを監査するため、支部規定および関連する規定類の内容確認と、以下の項目について出納管理者に活動状況をヒアリングした。それらの結果、</p> <p>①本部から指示された支部規定が、東北支部規定として2016年5月13日に開催された支部総会にて承認決議され、それまでの支部規定は廃止され、新たな支部規定が施行されていることが確認された。</p> <p>②その他の東北支部独自の規定類として、「表彰規定」のみが存在することが確認された。</p> <p>③対象期間における、新たな契約の開始、廃止は認められなかった。</p> <p>④事務局委託業務を担う職員以外の雇用者は存在しないことが確認された。</p> <p>⑤支部印と支部長印が施錠設備を有する保管庫で厳重に保管されていることを確認した。また、押印が押印管理簿で適正に管理されていることを確認した。</p> <p>⑥①から⑤までの監査結果より、支部業務は全て適正に実施されていることが確認できた。</p>	
総評	2017年度の東北支部の会計処理および活動状況について監査を行った結果、いずれも適正に処理されていることが確認できた。	
	不適正処理事項 0件	改善提案事項 0件
不適正処理事項	特になし	
改善提案事項	特になし	
<p>以上の監査結果に相違ありません。</p> <p>2018年4月18日 日本コンクリート工学会東北支部 検査役 千葉 博英 </p>		



## 報告 2 平成 30 年度事業計画及び収支予算計画

(自平成 30 年 4 月 1 日 至平成 31 年 3 月 31 日)

### 1. 会務運営

- (1) 総会
  - ・平成 30 年 5 月 18 日(金) 15:00～17:00 於: 仙台サンプラザ
- (2) 支部幹事会
  - ・平成 30 年 4 月 11 日(水) 15:00～15:50 於: (株)復建技術コンサルタント
  - 他 3 回開催予定
- (3) 支部役員会
  - ・平成 30 年 4 月 11 日(水) 16:00～17:00 於: (株)復建技術コンサルタント
  - 他 2 回開催予定
- (4) 研究委員会
  - ・随時電子会議により開催
- (5) 表彰委員会
  - ・随時電子会議により開催
- (6) 講習会運営委員会
  - ・随時電子会議により開催
- (7) 研修委員会
  - ・随時電子会議により開催
- (8) ホームページ運用委員会
  - ・随時電子会議により開催

### 2. 委員会活動

#### (1) 研究委員会

平成 29 年度末に応募があった二種専門研究委員会「東北地方のコンクリート構造物の品質・耐久性確保に関する調査研究委員会」が承認され、4 月から新規課題として活動を行う。また平成 30 年度も継続して新規研究課題を公募する。

新規課題

- 1) 東北地方のコンクリート構造物の品質・耐久性確保に関する調査研究委員会  
活動期間：2018 年 4 月～2020 年 3 月  
委員長：佐藤和徳（日本大学） 幹事長：小山田哲也（岩手大学）

#### (2) 表彰委員会

日本コンクリート工学会東北支部表彰規約(内規)に基づき、論文賞・技術賞・功労賞・奨励賞・作品賞の対象者を募集し、優秀な作品や功績のあった会員に対して表彰する。

### (3) 研修委員会

第14回『コンクリート診断技術研鑽のための勉強会』の開催を検討する。

- ・ワーキンググループの開催

### (4) 講習会運営委員会

講習会・試験の事務運営は、コンクリート診断士試験についてはJCI支部事務局と宮城県生コン工業組合と共同で行い、コンクリート技士関連は生コン工業組合にお願いする。また、月刊誌「コンクリート工学」への執筆推薦に協力する。

平成30年度 講習会・試験実施予定(JCI 東北支部管轄)

名称	日時	会場	管理者	運営分担
コンクリート診断士講習会	4月11日(水) 4月12日(木)	仙台国際センター	統括：皆川浩 (2年目)	JCI 東北支部・ 生コン工組共同運営 責任者：佐藤二三男 補佐：眞山芳恵
コンクリート診断士試験	7月22日(日)	東北学院大学 (土樋キャンパス)		JCI 東北支部・ 生コン工組共同運営 責任者：佐藤二三男 補佐：眞山芳恵

平成30年度 試験実施予定(JCI 本部管轄)

コンクリート技士試験・ コンクリート主任技士試験	11月25日(日)	東北学院大学 (土樋キャンパス)	統括：船木 尚己 (1年目)	生コン工組運営 責任者：佐藤二三男 補佐：眞山芳恵
-----------------------------	-----------	---------------------	-------------------	---------------------------------

※ コンクリート技士・主任技士研修会 7月11日、7月12日 仙台国際センターで開催予定

### (5) ホームページ運用委員会

会員・非会員向けの支部活動の情報を発信するため、講習会・各種試験・勉強会などの情報について随時ウェブサイトに掲載を行う。また6月と12月の年2回、HP全体について未更新の情報がないかチェックを行う。

また、年次大会2017年の参加委員を元に作成した支部メーリングリストを支部活動の周知に活用する。

3. 平成30年度 収支予算計画 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

JCI東北支部 平成30年度収支予算計画

(単位:円)

勘定科目	H30予算 A	H29予算 B	H29実績	差異 C=A-B	備考
I. 収益(収入)の部					
(1)事業収益					
講演会等収益(見学会含む)	135,000	135,000	198,000	0	診断士の技術研鑽のための勉強会
本部よりの業務援助報酬(診断士)	650,000	700,000	622,400	-50,000	H28実績を勘案して減額
<b>事業収益計</b>	<b>785,000</b>	<b>835,000</b>	<b>820,400</b>	<b>-50,000</b>	
(2)その他収益					
受取利息	100	100	11	0	
懇親会参加費収益	50,000	90,000	45,000	-40,000	H28年度を参考に設定
雑収益	0	0	3,390	0	
本部よりの年次大会還元金	200,000			200,000	2017年次大会での収益を支部に還元
本部よりの支部交付金	1,600,000	1,600,000	1,605,760	0	
<b>その他収益計</b>	<b>1,850,100</b>	<b>1,690,100</b>	<b>1,654,161</b>	<b>160,000</b>	
<b>合計</b>	<b>2,635,100</b>	<b>2,525,100</b>	<b>2,474,561</b>	<b>110,000</b>	
2. 費用の部					
(1)事業費					
(1-1)公益目的事業費					
1)調査研究事業費	500,000	300,000	155,730	200,000	年次大会還元金を調査研究に活用
2)広報事業費	15,000	0	14,164	15,000	昨年実績を参考に設定
3)講演会等事業費(見学会含む)	300,000	300,000	483,194	0	
4)表彰事業費	100,000	100,000	57,006	0	H27年度を参考に設定
(1-2)収益事業費					
2)業務委託費(診断士業務)	520,000	560,000	497,920	-40,000	報酬の80%を宮城工組へ
(1-3)その他費用 *1	0		0	0	
<b>事業費計</b>	<b>1,435,000</b>	<b>1,260,000</b>	<b>1,208,014</b>	<b>175,000</b>	
(2)管理費(法人会計)					
1)総会費	350,000	350,000	438,689	0	H27年度を参考に設定
2)役員会費	100,000	100,000	75,000	0	H27年度を参考に設定
3)業務委託費(支部業務)	518,400	518,400	518,400	0	
5)旅費交通費	300,000	250,000	271,750	50,000	昨年実績を参考に増額
6)通信費	10,000	5,000	3,802	5,000	昨年実績を参考に増額
7)消耗品費	1,000	1,000	1,514	0	
11)手数料	5,000	5,000	6,480	0	
12)その他雑費 *2	0	0	0	0	
<b>管理費計</b>	<b>1,284,400</b>	<b>1,229,400</b>	<b>1,315,635</b>	<b>55,000</b>	
<b>合計</b>	<b>2,719,400</b>	<b>2,489,400</b>	<b>2,523,649</b>	<b>230,000</b>	
<b>収支差額</b>	<b>-84,300</b>	<b>35,700</b>	<b>-49,088</b>	<b>-120,000</b>	
前期繰越収支差額	<b>423,021</b>	—	472,109	—	平成29年度から平成30年度への繰越
次期繰越収支差額	<b>338,721</b>	—	423,021	—	平成30年度から平成31年度への繰越

報告3 支部役員の交代について

平成30年度 J C I 東北支部役員 名簿

平成30年5月19日より

	氏 名	勤 務 先	
	支部長		1名
	石川 雅美	東北学院大学 工学部 環境建設工学科 教授	
	副支部長		1名
	岩城 一郎	日本大学 工学部 土木工学科 教授	
	支部幹事		10名
	阿波 稔	八戸工業大学 工学部 土木建築工学科 教授	
	尾形 芳博	東北電力(株) 土木建築部	
	武田 三弘	東北学院大学 工学部 環境建設工学科 教授	
交	中垣 公隆	宮城県生コンクリート工業組合	
	奈良 裕	青森県コンクリート診断士会	
	西脇 智哉	東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 准教授	
	久田 真	東北大学大学院工学研究科 土木工学専攻 教授	
	堀 則男	東北工業大学 大学院工学研究科建築学専攻 教授	
交	三田 透	鹿島建設(株) 東北支店	
	渡邊 泰也	国土交通省東北地方整備局 企画部長	
	支部執行委員		15名
	磯上 秀一	福島県生コンクリート工業組合	
	市川 成勝	オリエンタル白石(株) 東北支店 施工・技術部	
	遠藤 敏雄	(株) 復建技術コンサルタント	
	折原 清告	山形県生コンクリート工業組合	
	小山田 哲也	岩手大学理工学部 システム創成工学科 社会基盤・環境コース 准教授	
	菅野 秀人	秋田県立大学 システム科学技術学部建築環境システム学科 准教授	
	北辻 政文	宮城大学 食産業学部 環境システム学科 教授	
	小出 英夫	東北工業大学 工学部 都市マネジメント学科 教授	
	近藤 克巳	清水建設(株) 東北支店 土木技術部	
	佐藤 昭市	青森県生コンクリート工業組合	
	袴田 豊	岩手県生コンクリート工業組合	
	橋本 幸一	秋田県生コンクリート工業組合	
	松村 光太郎	岩手県立大学盛岡短期大学部 生活科学科 教授	
	緑川 猛彦	福島工業高等専門学校 建設環境工学科	
	安川 義行	東日本高速道路(株) 東北支社 技術部	
	検査役		1名
	千葉 博英	宇部三菱セメント株式会社	
	本部理事		1名
	石川 雅美	東北学院大学 工学部 環境建設工学科 教授	
	顧問		9名
	井上 範夫	東北大学 名誉教授	
	大塚 浩司	東北学院大学 名誉教授	
	田中 礼治	東北工業大学 名誉教授	
	三浦 尚	東北大学 名誉教授	
	三橋 博三	東北大学 名誉教授	
	鈴木 基行	東北大学 名誉教授	
	月永 洋一	八戸工業大学工学部土木建築工学科 教授	
	遠藤 孝夫	東北学院大学 名誉教授	
	前田 匡樹	東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 教授	
	事務局		
	飯土井 剛	(株) 復建技術コンサルタント 保全技術部	
	鈴木 秀寿	(株) 復建技術コンサルタント 構造技術部	
	金 貴之	(株) 復建技術コンサルタント 総務人事部	

※：役割変更 新：新役員 交：異動等により交代

## 平成30年度 JCI東北支部専門委員会委員名簿

平成30年5月19日より

専門委員会	研究委員会		研修委員会		表彰委員会	
委員長		久田 真		阿波 稔		武田 三弘
副委員長				奈良 裕		西脇 智哉
委員		阿波 稔	交	中垣 公隆		小山田哲也
		松村 光太郎		袴田 豊	新	小出 英夫
				磯上 秀一		近藤 克巳
				橋本 幸一		奈良 裕
				折原 清告		緑川 猛彦
				近藤 克巳		
				千葉 博英		

専門委員会	講習会運営委員会		HP運用委員会		支部執行部候補者推薦委員会	
委員長		堀 則男		西脇 智哉		
副委員長	交	中垣 公隆				
委員		北辻 政文		金 貴之		
		松村 光太郎		松崎 裕		
				宮本 慎太郎		